



THE ROTARY CLUB OF MIYOSHI CHUO

三次中央会報 ロータリークラブ

事務所／広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mcrc.server-shared.com
例会場／広島県三次市十日市南 1-10-1
三次グランドホテル
例会日／月曜日 12:30～13:30

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム ゲスト講演／国際奉仕委員会米山記念奨学会
ラミア・ファルハナ・シクダー様
カウンセラー 三浦益隆様
- 次回例会日時 2024年9月30日(月) 19:00～
- 次回プログラム プログラム委員会

会長／光永義則
幹事／中西佳代子



2024～2025年度 三次中央RCスローガン
和敬で繋ぐ奉仕活動

■第1435回例会記録

- 日時……………2024年8月26日(月)12:30～
- 点鐘……………会長
- 国歌「君が代」斉唱……………全員
- ソング「我らの生業」……………全員
- 「DEI」唱和……………全員
- ゲスト紹介

広島県地域制作局 中山間地域振興課 参事 三井剛様
三次市産業振興部商工観光課 藤川あゆみ様
(株) みらいワークス 地方創生部 松本潤様



■開会挨拶……………光永会長

終戦後79年に思うこと

8月19日の夏の家族会は如何でしたか。多くの家族の参加をいただき、かけがえのない親睦の場であったと思います。栗本親睦委員長を始め親睦委員会の皆さん、そして会場を提供していただいた三次ワイナリー 山縣社長、そしてスタッフの皆さんに対して重ねて感謝申し上げます。有り難うございました。

さて、今年8月で終戦後79年を迎えましたが、京都RCの会員でもある茶道裏千家の鵬雲斎大宗匠は平和への思いをこうも語られています。太平洋戦争で、海軍の特攻隊員となった。自身には出撃命令がないまま終戦を迎えたが「仲間たち出撃前、私の点てたお茶を飲み、「お母さん」と叫んで飛び立っていった。その声が今も耳に残っている」と壮絶な体験を振り返られた。

戦友が最期を迎えた気持ちは、国のためというより「僕が死ぬことで家族が守られる。少しでも

安泰であってほしい。一日でも早く平和がきてくれ」という思いだったのです。

我家も靖国遺族の家です。国はもとより一番に家族を守るために戦死して行ったと思います。地球上



で戦争を無くす事が出来たならノーベル平和賞でしょうね。それは不可能であっても人類は戦争を止める事は出来るはずです。…日本は被爆国なののでしょうか、いやいや日本はアメリカとの戦争国であり、広島、長崎は被爆都市と思うことが正しいのかもしれませんが。みなさんはどう思われますか？……以上会長挨拶とします。

■幹事報告.....中西幹事

- 新生三次市誕生20周年記念マイハートコンサートの案内を回覧します。チケットがいる方は安藤会員へ言っただけでも良いということです。
- ポリオ撲滅茶会は9月1日(日) サングリーンにて行います。是非皆様お誘いのうえ、お越してください。
- 9月2日は振替で休会ですのでお間違え無いようにして下さい。
- 9月9日月曜日は理事役員会を19時から行います。欠席の方は8月31日までにラインでご連絡下さい。
- 骨髓バンクに本日25,840円振り込みました。
- 本日の会報は先週のもので、家族会の会報は次週配布とさせていただきます。
- 地区大会の参加者は登録料1万5000円を本日までをお願いします。
- お手元に驚神社クラウドファンディングの案内があります。8月31日が最終日で、大変苦戦されています。期日までに目標に達しないと返金しないといけないということなのでぜひご協力ください。用紙の裏側に名前と金額を書いて、事務局へお渡しください。

■出席報告.....石田委員長

●第1433回8月5日

会員数	36名	Make-up	1名
欠席	8名	出席合計	29名
欠席者のうち規定免除	2名	出席率	85.29%

- Make-up 沈君
- 第1435回 本日の出席は36名中30名です。

■親睦委員会.....栗本委員長

8月19日家族会につきましては、理事役員の方々を始め、会員出席者の皆様、もちろん親睦委員会の皆様も、ありがとうございました。

欠席で未納の方は納入をお願いします。請求書がある方も事務局か武口会計に至急提出をお願いします。

■ワイン同好会.....山縣会員

9月15日、17時から美術館の洋食工房でワイン会を開催します。今回のワインは厳選して8種類です。白は4種類、シャルドネクリスは日本ワインコンクール金賞です。赤は3種類、巴のシラー ビンテージを人数次第で1、2本飲もうと思っています。この年は大変美

味い品ですので、是非いらしていただければと思います。

もう2種類の赤ワインですが、30周年で蔵出しするワインです。11月発売予定でピノワール2016ということで、6、7年熟成したワインを皆さんに飲んでいただきたいと思っています。ワインコンクールでは両方銀賞です。なるべく多くの皆様の参加をお願いします。

■SAA.....阿部副SAA

●会員誕生日・熊本君、野村君



●会員ニコニコBOXへご出宝

- 野村君 56歳になりました。もう少しガンバリマス。(大口)
- 熊本君 誕生日を迎えることができました。皆様に感謝です。(大口)
- 重信君 妻に素晴らしい花束ありがとうございました。(大口)
- 小根森君 8/16主人の誕生日に美しい花束をいただきました。ありがとうございました。(大口)
- 光永君 ゲストの方々をお迎えして。(大口)
- 山崎君 夏の家族会、お疲れ様でした。姪が会長賞など色々な賞をいただきありがとうございました。(大口)
- 沈君 先週の家族会では皆様ご苦労様でした。まだまだ暑さが続きますがお体大切に！。
- 栗本君 家族会、お世話になりました。ありがとうございました。ゲストをお迎えして。

「ゲストをお迎えして」

沖君、上田君、平田君、中西君、角谷君、酒井君

ニコニコBOX本日出宝額 30,000円

本日は広島県地域政策局中間山地域振興課の三井剛様、三次市産業振興部商工観光課商工労働・企業誘致係の藤川あゆみ様、そして株式会社みらいワークス地方創生部地方副業チームの松本潤様においでいただきました。それでは、よろしく願いいたします。



沖 東洋治委員長

～地域企業の持続可能な成長を目指して～
外部人材による経営戦略セミナー

株式会社みらいワークス
地方創生部 副業チーム
プロジェクトリーダー 松本 潤



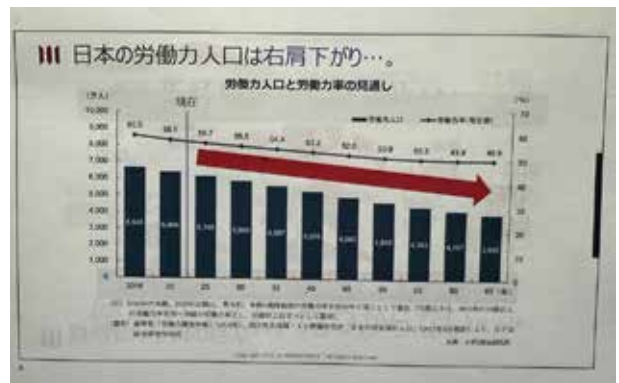
松本潤様

三井剛様

広島県地域政策局中山間地域振興課で参事をしております三井といいます。本日は首都圏で活用されている副業人材を、皆様のお役に立てるのではないかと思います、ご紹介しますのでよろしくお願い致します。簡単なアンケートがありますのでご協力お願いします。では、松本さんお願いします。

えていました。が、2022年には約77万人です。それにつれ、日本の労働人口は右肩下がり...。になっています。(表4p)ということは、働き手、担い手、経営戦略を担う人が半分くらいに減っているのです。つまり人材苦戦の状態です。

ただいまご紹介いただきました、株式会社みらいワークスの松本潤と申します。



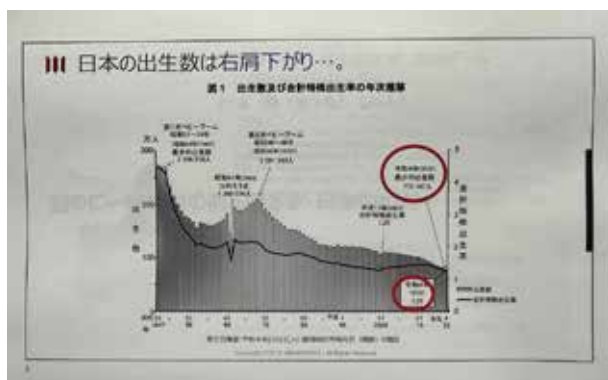
本日は、表題に上げさせていただきましたタイトルについてお話しさせていただきます。

みなさんが経営を進めていかれる中で、課題、壁を感じられることはおありでしょうか。もしおありなら、それは今の日本が、大きな現状を抱えている国だからだと思います。

それでは、この数少ない人材の行方は?と言うことになりますが、都会に一極集中で各地域では苦戦を強いられています。正社員の雇用に限界が見られるのです。正社員確保の難しい状態、採用の難しい状態、さてどうするかです。

この表をご覧ください。この表を眺めながら分かるように、日本の出生数は右肩下がりになっています。1947年の第一次ベビーブームの時の出生数は200万人を超

そこで、今注目を集めているのが、新しい考え方。「人材」の確保から「スキル」の確保へです。



会社に必要なスキルを、必要な時に、必要な期間だけ確保する。

さらにそのスキルを既存従業員に習得させ、既存従業員の成長を促進すると言うものです。つまりモチベーションアップにも繋がるというものです。

ここで、副業・兼業人材と企業をマッチングした取材動画がありますのでご覧になってください。この企業では外部専門人材によるアドバイスを得ることにより、より事業を活性化した事例です。

ここで副業をするということの今までのイメージですが、マイナスなイメージだったのではないのでしょうか。

ところが2018年に大手企業の副業解禁に伴って、副業はやる人の「スキルアップ」「やりがい」「地方貢献」と言うものに変わっていきました。地域の事業者さんの役に立ちたいと、お金のためだけではないと考える傾向に変わってきました。また、それを取り入れる企業も今まで経営課題としてあったものが、専門性のあるプロ人材にサポートしてもらうことで様々な経営課題に対処できるようになりました。

ここで知っていただきたいのは副業人材に支払う報酬は一般的に3～5万円です。コンサルティング会社に依頼、また、新たに雇用するとなるとこうはいきません。副業人材なら、必要な期間、ローコスト、実働可能な人材を状況に合わせて対応できるのです。まるで「山岳ガイド」のような存在です。

この業務委託開始までの流れと支援内容についてはお手元にお配りしているリーフレットに説明させていただいています。

また、広島県と三次市では業種にもよりますが支援の制度もありますのでご相談ください。

本日はご清聴ありがとうございました。

三次市商工観光課 藤川あゆみ

補助金がありますのでご説明します。副業人材への報酬については、商工観光課で補助金を設けております。副業人材の報酬と仲介会社の報酬が対象ですが、対象業種が定められています。

情報発信や商品開発、コスト削減に係るものです。事業費の2分の1、上限額20万円になります。詳しくは三次市商工観光課へお問い合わせ下さい。



■謝辞.....光永会長
■点鐘.....光永会長

9月1日サングリーンにおいてポリオ根絶のためのチャリティー茶会を開催しました

